

その6 コンセント形状及び海外の電気について

さあ、つまらない電気のお話しも最後です。ここではコンセントの形状について少しお話しします。電気は世界各国で使われています。しかしその電圧や周波数は国によって様々な違いがあります。もしクライアントが国外のお客様の場合、その国の電圧 周波数 通常使われているコンセント形状を知っておく必要があります。各国のコンセント形状 電圧・周波数はホームページで確認することができます。

動力に関しては、形状、容量によって非常に他種類の物が存在します。

ここでは国内でみられる一般的な動力及び単相200Vコンセント形状をご紹介します。同じ形でも 15A 20A 30A と大きさが違いますので必ず A (アンペア) を確認する必要があります。



L5-15



L5-20



L5-30



L6-15



L6-20



L6-30



L8-20



L14-30



L15-30



L16-20



5-15



5-20



6-15



6-20



6-30



爪が内側だったり外側だったり右側で曲がっていたり

左側で曲がっていたりとてもやっかいですね

ちなみに上図内の NEMA とは国際規格である NEMA 規格のコンセント形状で全世界で共通する規格です。

ここまでで電気のお話しはおしまいです。この冊子を鞆に放り込んでおいて下さい。

何か疑問に思ったとき、確認したいとき、きっとお役に立てると思います。

お疲れさまでした。今後とも宜しくお願いたします。

